

神戸市立小学校・中学校位置図

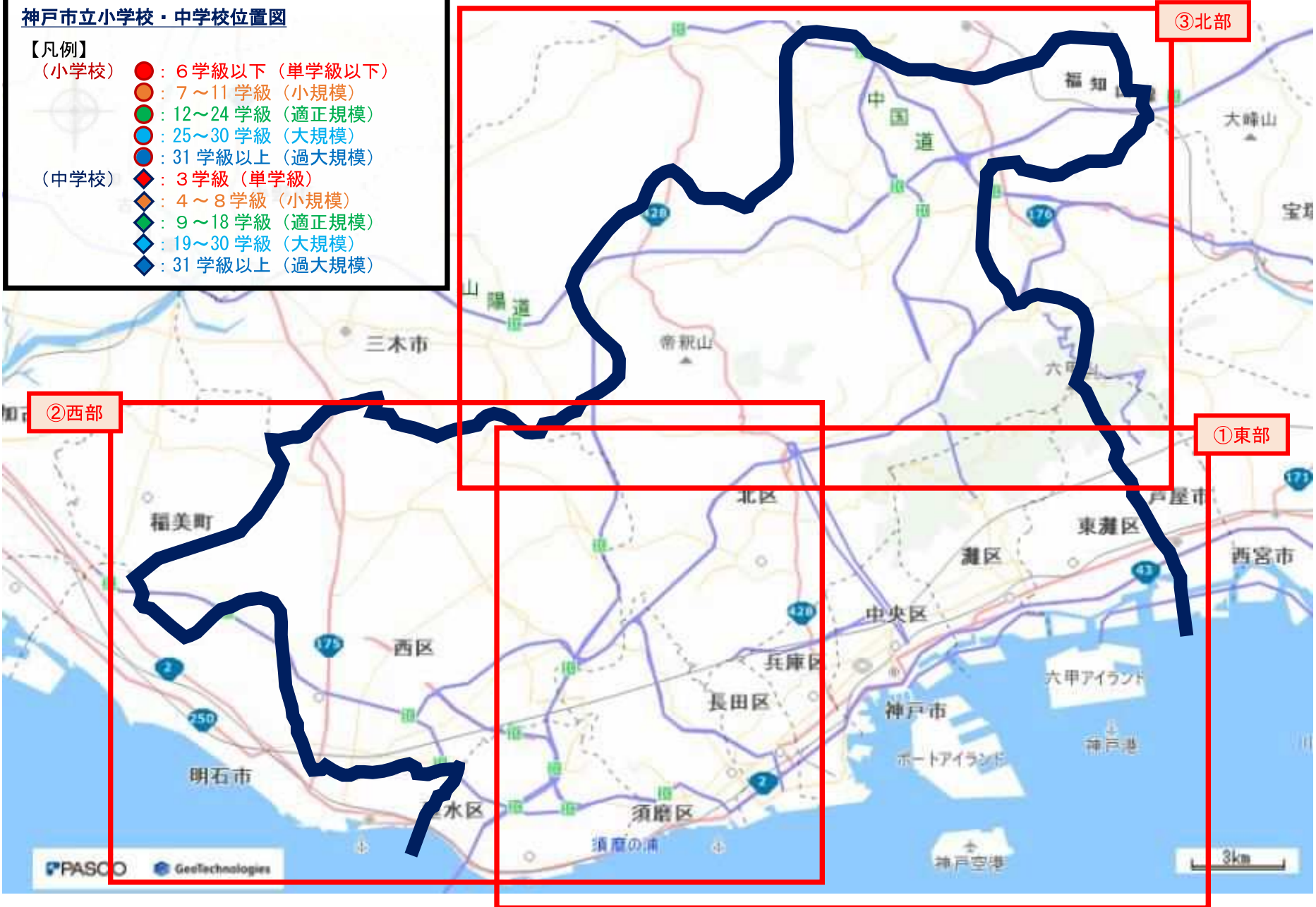
【凡例】

(小学校)

- : 6 学級以下 (単学級以下)
- : 7 ~ 11 学級 (小規模)
- : 12 ~ 24 学級 (適正規模)
- : 25 ~ 30 学級 (大規模)
- : 31 学級以上 (過大規模)

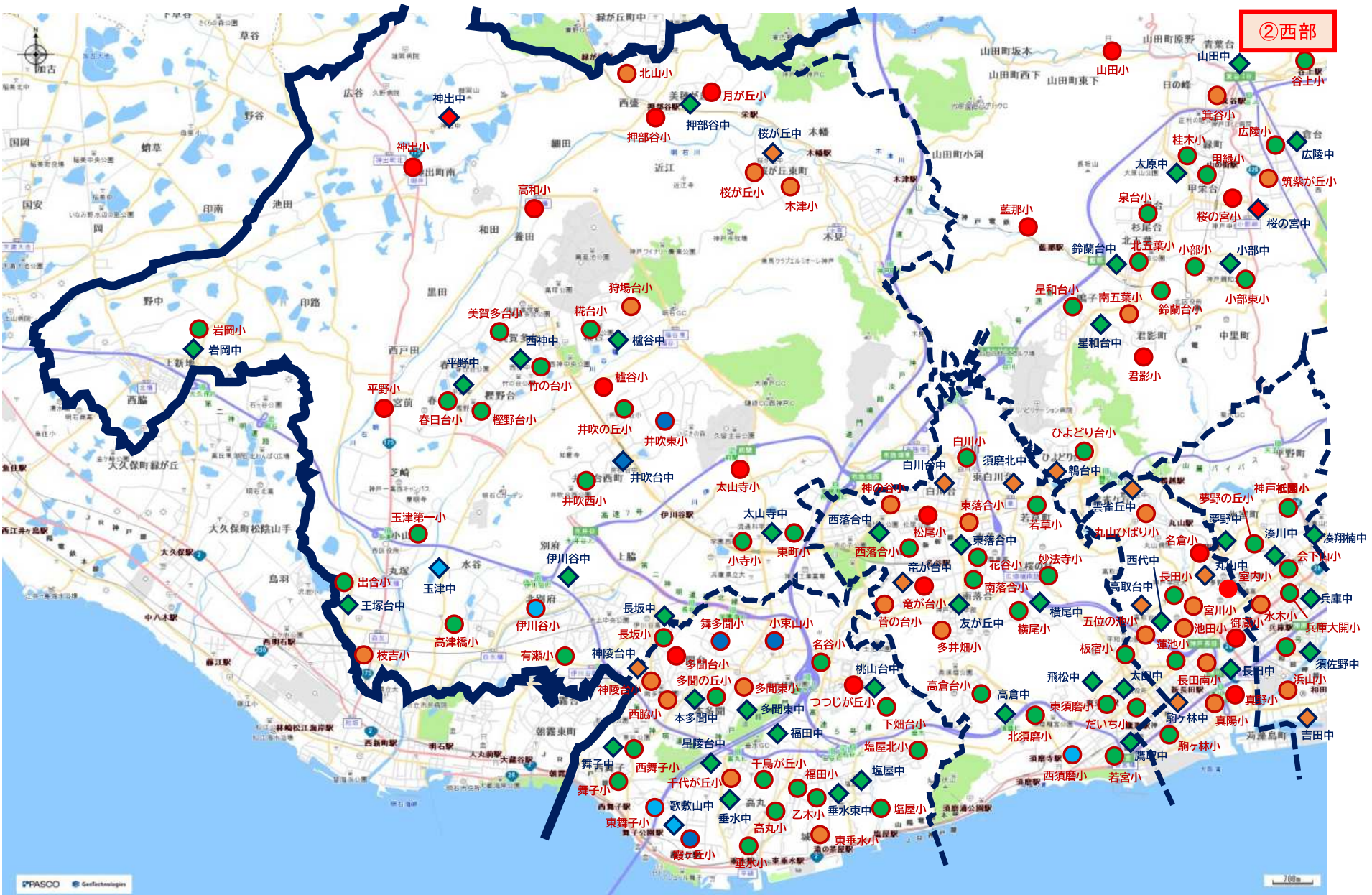
(中学校)

- ◆ : 3 学級 (単学級)
- ◆ : 4 ~ 8 学級 (小規模)
- ◆ : 9 ~ 18 学級 (適正規模)
- ◆ : 19 ~ 30 学級 (大規模)
- ◆ : 31 学級以上 (過大規模)



①東部



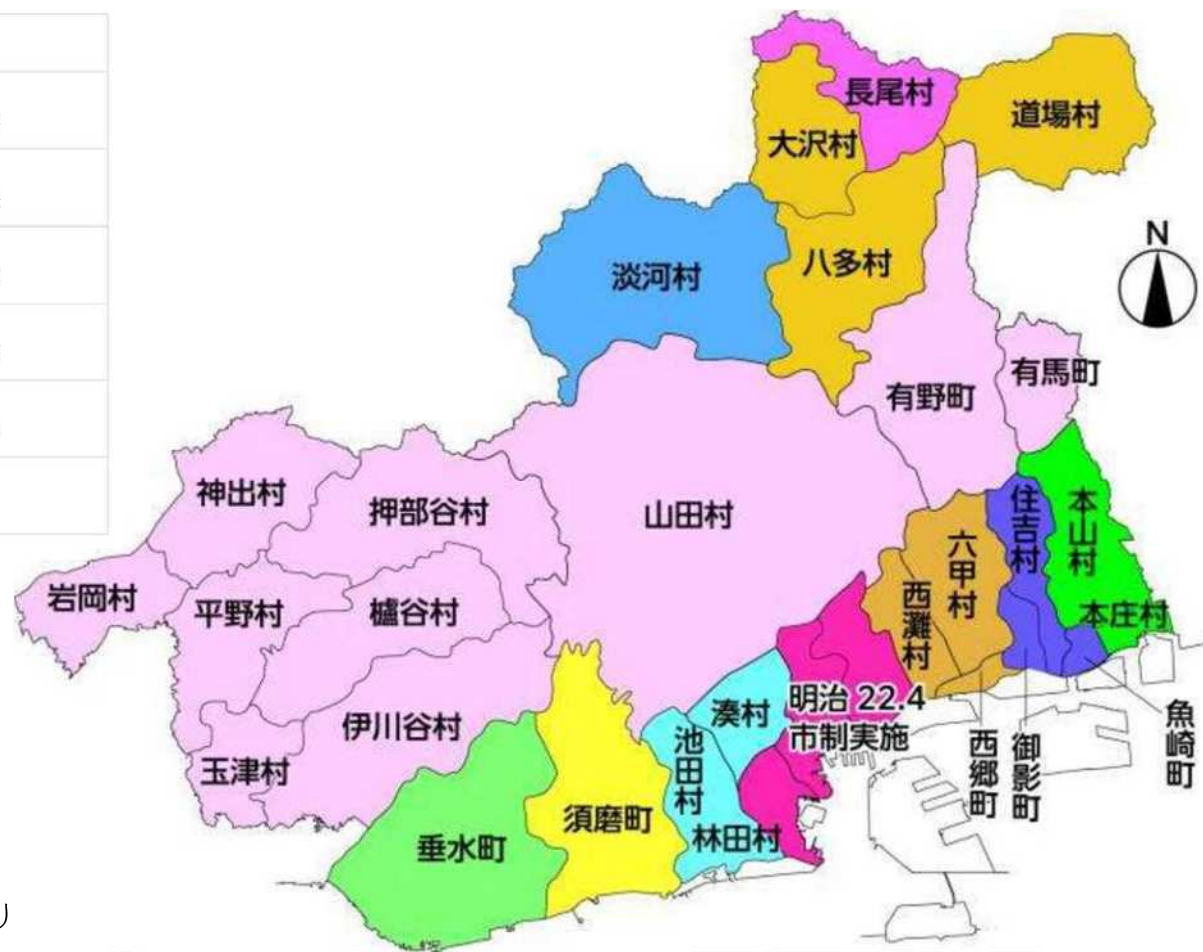


神戸市域の変遷

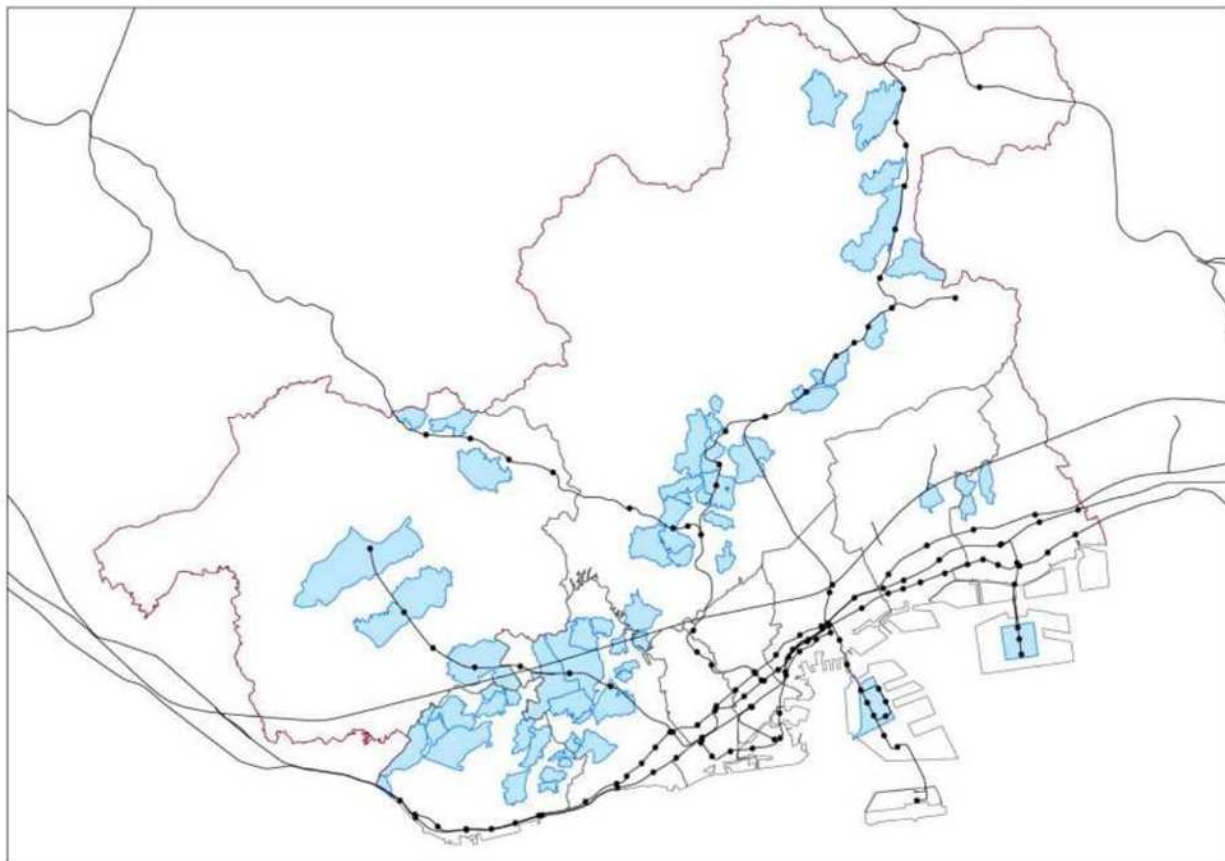
	明治22年4月1日 21.28平方キロメートル		昭和25年4月1日 404.66平方キロメートル
	明治29年4月1日 37.02平方キロメートル		昭和25年10月10日 420.64平方キロメートル
	大正9年4月1日 63.58平方キロメートル		昭和26年7月1日 479.88平方キロメートル
	昭和4年4月1日 83.06平方キロメートル		昭和30年10月15日 492.60平方キロメートル
	昭和16年7月1日 115.05平方キロメートル		昭和33年2月1日 529.58平方キロメートル
	昭和22年3月1日 390.50平方キロメートル		埋立地

- ・1889年(明治22年)4月1日、神戸区に葺合村、荒田村を合併し神戸市誕生（面積：約21㎡）
- ・市制施行から戦前戦後を通じて28町村と合併（面積：約530㎡）
- ・ポートアイランド、六甲アイランド等海面埋め立てによる市域拡大（面積：557.02㎡）

資料「神戸市企画調整局企画課ホームページ」より



神戸市のニュータウン（計画的開発団地）



本市では、昭和30年代以降、人口増加に対応するため、内陸部や山麓部などに住宅団地（ニュータウン）を整備。
本市におけるニュータウン面積は約6,390ha。
（市街化区域の約3分の1）

資料
「神戸市都市局都市計画課ホームページ」より